



# 日和山

新潟市立日和山小学校  
学校便り 第99号  
令和6年3月12日

令和5年度

## 通知表

<教育目標>

高め合う子ども



氏名	新潟市立日和山小学校
評価者	日和山小学校保護者及び児童

## 保護者アンケート自由記述

★授業も、縦割りでいろいろな学年と交流できるのも、本当に楽しらしく、毎日ありがたく思っています。家でもいろいろなことができるようになり、考え方や行動が成長したのを感じます。

★学校がとても楽しいようで、毎日元気に家を出て行き、帰ってきたら学校の様子をうれしそうに伝えてくれます。

★縦割り班活動をきっかけに、下級生とも仲良くなり、上級生としての自覚をもって行動できていると思います。

→学校生活の中では、友達や縦割り班でのかかわりを大切にする活動や場の設定を行っています。その中で、友達と仲良くしたり自分の役割を果たしたりすることができるよう支援しています。今後も児童が「学校生活が楽しい」と感じるような取組を行っています。

★授業中や学校生活の中でのルールについて、先生によって基準や指導の内容が違い困惑することがあると聞いています。共通の認識をもってご指導くださるとありがたいです。

→職員一同、学校生活のルールについて再度確認し、全職員で指導を徹底していきます。

★あいさつ運動はとてもよい活動だと思いました。

★いつも先生方が元気に子どもたちと接して下さりうれしいです。あいさつ運動、とてもよかったです。

→今年度は、地域を巻き込んだあいさつ5万人運動や、各学年ごとに取組を決めた学校でのあいさつ運動などを行いました。取組の期間だけではなく、あいさつが日常化するよう、学校でも働き掛けていきます。ご協力をお願いします。

★学校からの書類が、紙からメールに変わり、情報管理が楽になりました。

★学級便りをタブレットやメールで見ることができるとありがたいです。

→今年度から、学校からのお便りのメール配信を始めました。今年度は試行期間として、メール配信と紙での配付を両方行うお便りが多くありました。来年度は、さらに見直しを行い、メール配信のみのお便りを増やす予定です。

いただいたご意見やご要望は、全職員で共有し、可能な範囲で来年度の教育活動に生かしていきたいと思っております。ご多用の中、保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。

今後も、子どもたちのよりよい成長のために、学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 【児童アンケート】

	評価項目	前期評価	後期評価	比較
1	授業や話し合いで、もっと知りたい、もっと考えたいと思い、解決に向けて進んで取り組んだ。	92.9	94.2	↑1.3
2	学校の勉強がよくわかる。	94.7	93.6	↓1.1
3	先生や友達の話をよく聞いている。	96.7	97.0	↑0.3
4	家庭学習（宿題を含む）を月曜～金曜日の5日間、(10分×学年)分間、きちんとできた。	88.8	87.8	↓1.0
5	「おかめ」であいさつをしている。	93.8	93.4	↓0.4
6	あったか言葉で友達にやさしくしている。	94.5	93.6	↓0.9
7	「がんばる・協力・ほめる」を意識して、クローバー班の活動に取り組んだ。	97.0	96.2	↓0.8
8	学校生活が楽しい。	89.1	86.3	↓2.8
9	地域のこと（自然、歴史、産業など）にふれたり、調べたりする学習（「しも町学」）が好きだ。	92.3	87.5	↓4.8
10	地域の大人（ゲストティーチャー）から話やアドバイスを聞いて、わかったりできたりすることがある。	90.5	92.5	↑2.0
11	「日和山小版タブレットのルール」を守ってタブレット端末を使用している。	99.7	92.7	↓7.0
12	タブレット端末を活用することで、授業が楽しくなったりわかりやすくなったりしている。	96.2	97.4	↑1.2
13	学年の理想の就寝時刻までに寝ている。 (1・2年・・・9時 3・4年・・・9時半 5・6年・・・10時)	78.8	74.5	↓4.3
14	学習以外のメディア利用（テレビ、DVD、動画、ゲームなど）時間を2時間以内にしている。	76.3	73.3	↓3.0
15	運動が好きだ。	91.4	90.1	↓1.3
16	好き嫌いせず、栄養バランスを考えて食べている。	88.8	87.3	↓1.5

### 【学力・授業力】項目1～4

《項目1～4》児童アンケートでは、4項目中3項目で、肯定的評価が9割を超えました。特に、「1 授業や話し合いで、もっと知りたい、もっと考えたいと思い、解決に向けて進んで取り組んだ」の項目では、前期と比較して+1.3%の94.2%の児童が、肯定的評価をしています。今年度の校内研究では、授業の中で児童が考えたい課題を設定することに重点をおき、全職員で授業改善に取り組みました。今回の結果は、この成果が現れたものと考えます。今後も、児童の「考えたい」「やってみよう」という意欲を大切に授業づくりに取り組んでいきます。

《項目3》話を聞くことに関する項目では、児童、保護者ともに、肯定的評価の割合が前期を上回りました。全ての学習の基本となる「聞く」力をさらに高めることができるよう、今後も指導を重ねていきます。

### 【ピア・サポート（児童・生徒理解）】項目5～8

《項目5～8》児童アンケートでは、前期と比較すると、それぞれの項目で、0.4%～2.8%数値が下がっていますが、4項目中3項目で、肯定的評価が9割を超えています。項目5の挨拶、項目6のあったか言葉にかかわって、学校では、児童会活動での取組を行い、児童の意識を高めることができました。取組後の働き掛けや定期的な振り返りにより、意識が継続するようにしていきたいと思えます。

《項目8》「学校生活が楽しい」では、児童、保護者とも前期の数値を下回りました。クローバー班での活動の充実により、「がんばる・協力・ほめる」を意識したピア・サポートの取組を推進したり、各学級での支持的風土を醸成する活動を充実させたりすることで、児童が安心して、楽しく学校生活を送ることができるようにしていきます。

## 【保護者アンケート】

	評価項目	前期評価	後期評価	比較
2	お子さんは、学習内容を理解していると思いますか？	86.8	88.9	↑2.1
3	お子さんは相手の話をよく聞いていますか？	78.3	79.4	↑1.1
4	お子さんは、家庭学習（宿題を含む）を、月～金曜日の5日間（10分×学年）分間していますか？	80.4	76.9	↓3.5
5	お子さんは、家庭や地域できちんとあいさつをしていますか？	84.4	85.0	↑0.6
6	お子さんは、やさしい言葉遣いをしていますか？	76.6	74.7	↓1.9
7	お子さんが、縦割り班活動を中心とした異学年交流のよさを感じていますか？	93.8	90.4	↓3.4
8	お子さんは楽しく学校に通っていますか？	92.2	88.5	↓3.7
9	お子さんは、生活科や総合的な学習の時間を中心とした「しも町学」の学習に意欲的に取り組んでいますか？	87.5	88.8	↑1.3
10	お子さんは、しも町地域の人のつながりを意識して学習したり生活したりしていますか？	72.7	74.8	↑2.1
11	お子さんは、「日和山小版タブレットのルール」を守ってタブレット端末を使用していますか？	82.0	83.1	↑1.1
12	学校は、便りやホームページなどで、学校の様子や取組を保護者に伝えていていると思いますか？	93.4	92.3	↓1.1
13	お子さんは、学年理想の就寝時刻までに寝ていますか？ (1・2年・・・9時 3・4年・・・9時半 5・6年・・・10時)	64.6	62.0	↓2.6
14	お子さんは、学習以外のメディア利用（テレビ、DVD、動画、ゲームなど）の時間を2時間以内にしていますか？	51.9	53.3	↑1.4
15	お子さんは、進んで体を動かしていますか？	74.3	72.0	↓2.3
16	お子さんは、好き嫌いをしないで食事をしていますか？	63.3	68.6	↑5.3

### 【しも町学（生活・総合）】項目9～10

《項目10》しも町の地域の方とのかかわりに関する項目では、児童、保護者ともに肯定的評価が前期を上回りました。今年度から本格的にスタートした「しも町学」の学習では、たくさんの方からゲストティーチャーや学習支援ボランティアとして来ていただきました。また、児童がしも町に出掛け、「しも町を」学んだり「しも町で」学んだりする学習もたくさん行いました。今年度の活動をもとに年間指導計画を作成しました。来年度も「しも町で しも町を しも町と」学ぶ「しも町学」を推進していきます。

### 【情報教育】項目11～12

《項目11》タブレット端末利用のルールについては、児童の肯定的評価の数値が7%下がっています。学校でも指導を継続していきますがご家庭の協力が不可欠です。適切な使い方ができているかを、定期的にお子さんと一緒に考え、話し合っていたいただきたいと思います。

### 【健康・食育】項目13～16

《項目13～16》健康・食育に関する4項目では、児童の肯定的評価の割合は、前期を下回りました。年間2回の「元気アップ週間」では、よりよい生活習慣を身に付けることができるよう、各家庭で協力していただきました。保健だよりでお知らせした通り、充実した取組になっています。普段の生活に生かすことができるよう、引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

